

補章

1. 民保とかんぽ生命に対する加入意識

ここでは、かんぽ生命に対する消費者の意識を民保との対比から捉えている。

「民保とかんぽ生命に対する加入意識」については、以下の事項を回答者に説明した上で質問を行った。

<かんぽ生命について>（前提）

- ・ 2007（平成 19）年 10 月にかんぽ生命は民営化・株式会社化されました。
- ・ 民営化前の簡易保険契約とは異なり、かんぽ生命の保険契約の保険金等の支払いに関する政府保証はなくなり、他の生命保険会社の保険契約と同様、生命保険契約者保護制度により保護されることとなりました。
- ・ 2015（平成 27）年 11 月には株式上場を果たしたものの、かんぽ生命の約半数の株式は、現時点（2025（令和 7）年 4 月）においても政府が約 1／3 の株式を保有する日本郵政により保有されています。
- ・ 従来の郵政民営化法では、政府はかんぽ生命の株式につき「10 年以内に完全売却する」旨が記載されていましたが、2012（平成 24）年 5 月公布の改正郵政民営化法では、政府はかんぽ生命の株式につき「できる限り早期に処分する」旨の記載に改正されています。

(1) 民保とかんぽ生命に対する加入意向

はじめに、民保とかんぽ生命それぞれに対する加入意向の程度を捉えるために、以下のように尋ねた。

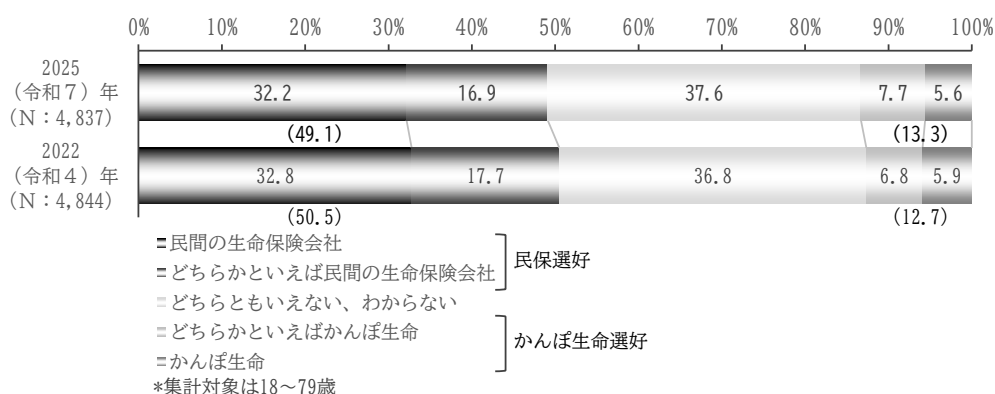
仮に民間の生命保険会社か、かんぽ生命から加入されるとしたら、どちらから加入したいとお考えですか。この中から 1 つだけお答えください。

- (ア) 民間の生命保険会社
- (イ) どちらかといえば民間の生命保険会社
- (ウ) どちらかといえばかんぽ生命
- (エ) かんぽ生命
- (オ) どちらともいえない
- わからない

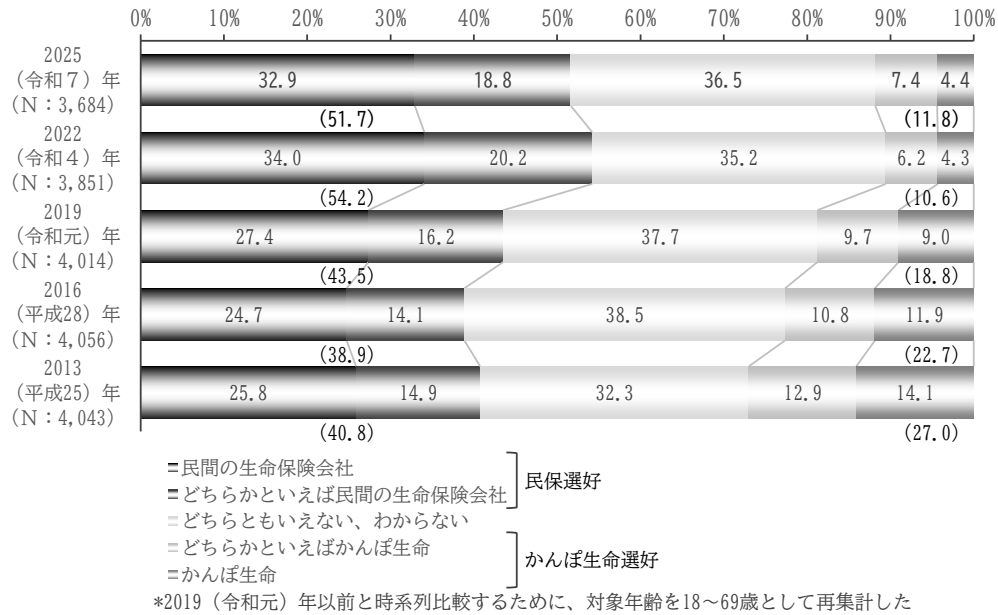
その結果、「民保選好」が 49.1%と「かんぽ生命選好」の 13.3%を上回っている。

前回と比較しても、大きな差異はみられない。（図表補－1）

<図表 補－1> 民保とかんぽ生命に対する加入意向



【参考】時系列でみると、2022（令和4）年以降、「民保選好」が過半数となっている。



性別にみると、「民保選好」は男性で 50.9%と女性（47.7%）を 3.2 ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「民保選好」は男性 40～50 歳代、女性 30～50 歳代で高く、「かんぽ生命選好」は男女とも 60～70 歳代で高くなっている。（図表補－2）

<図表 補－2> 民保とかんぽ生命に対する加入意向〔性・年齢別〕

(単位：%)								
	N	民間の生命 保険会社	どちらかとい えば民間 の生命保 険会社	民保選好	どちらとも いえない、 わからない	かんぽ生命 選好	どちらかとい えばかん ぽ生命	かんぽ生命
男 性	2,101	34.7	16.1	50.9	35.8	13.3	7.1	6.2
20 歳代	181	24.3▲	17.1	41.4▲	47.5	11.0	8.3	2.8▲
30 歳代	225	36.0	20.0	56.0	35.1	8.9▲	5.3	3.6
40 歳代	363	38.3	17.6	55.9	31.4	12.7	7.7	5.0
50 歳代	406	40.4	18.2	58.6	31.8	9.6▲	4.7▲	4.9
60 歳代	404	35.1	15.3	50.5	32.2	17.3	8.9	8.4
70 歳代	485	31.5	12.2▲	43.7▲	39.0	17.3	8.0	9.3
女 性	2,736	30.2	17.5	47.7	39.0	13.3	8.2	5.1
20 歳代	165	18.8▲	17.6	36.4▲	53.9	9.7	7.3	2.4
30 歳代	282	31.9	21.6	53.5	41.8	4.6▲	3.9▲	0.7▲
40 歳代	438	32.6	23.7	56.4	35.2	8.4▲	5.7▲	2.7▲
50 歳代	576	33.2	19.4	52.6	33.7▲	13.7	8.5	5.2
60 歳代	579	30.6	17.1	47.7	36.3	16.1	11.4	4.7
70 歳代	668	28.6	10.2▲	38.8▲	42.8	18.4	8.8	9.6

(2) 民保とかんぽ生命に対する選好理由

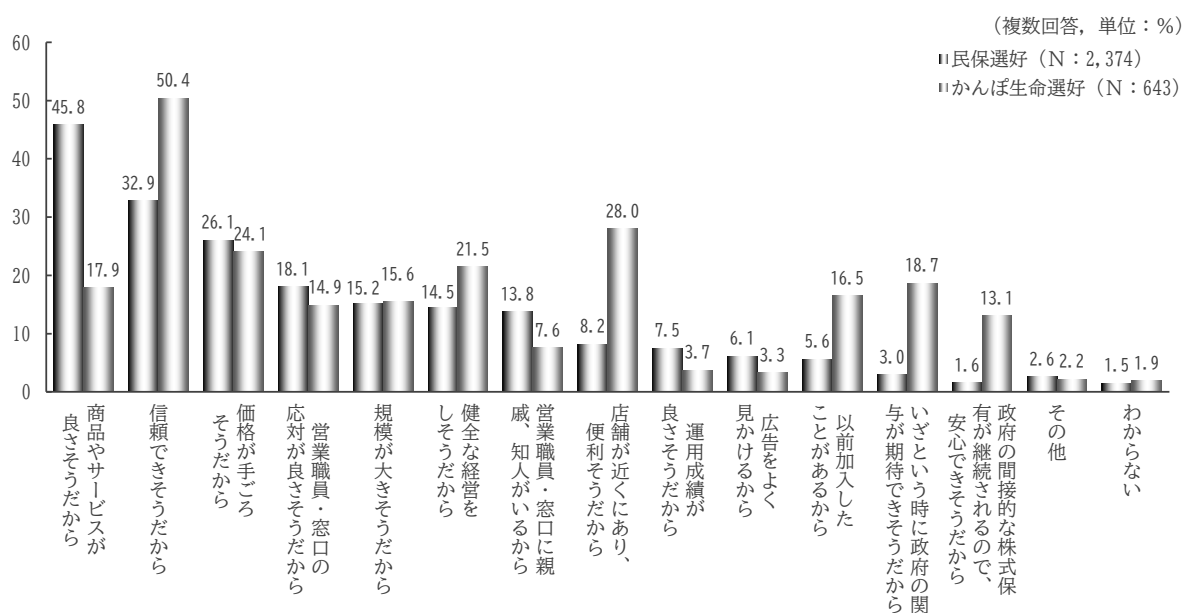
民保とかんぽ生命のいずれかを選好する層に、選好する理由を以下のように尋ねた。

あなたがそう思った理由はどのようなことからですか。この中からいくつでもお答えください。

- (ア) 商品やサービスが良さそうだと思うから
- (イ) 価格が手ごろそうだと思うから
- (ウ) 信頼できそうだと思うから
- (エ) 営業職員・窓口の対応が良さそうだと思うから
- (オ) 営業職員・窓口で親戚、知人がいるから
- (カ) 健全な経営をしそうだと思うから
- (キ) いざという時に政府の関与が期待できそうだと思うから
- (ク) 規模が大きそうだと思うから
- (ケ) 店舗が近くにあり、便利そうだと思うから
- (コ) 広告をよく見かけるから
- (サ) 以前（簡易保険等に）加入したことがあるから
- (シ) 運用成績が良さそうだと思うから
- (ス) 政府による間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだと思うから
- (セ) その他
わからない

その結果、民保選好層では、「商品やサービスが良さそうだから」が45.8%と最も高く、次いで「信頼できそうだから」(32.9%)、「価格が手ごろそうだから」(26.1%)と続いている。一方、かんぽ生命選好層では「信頼できそうだから」が50.4%と最も高く、次いで「店舗が近くにあり、便利そうだから」(28.0%)、「価格が手ごろそうだから」(24.1%)の順となっている。(図表補-3)

＜図表 補-3＞ 民保とかんぽ生命に対する選好理由



民保選好者について性別にみると、女性で「営業職員・窓口で親戚、知人がいるから」が15.4%と男性（11.9%）を3.5ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「商品やサービスが良さそうだから」は女性30歳代で高く、「価格が手ごろそうだから」は男女とも30歳代で高くなっている。（図表補－4）

<図表 補－4> 民保とかんぽ生命に対する選好理由（民保選好者）〔性・年齢別〕

(複数回答, 単位: %)

	N	商品やサービスが 良さそうだから	信頼できそうだから	価格が手ごろ そうだから	営業職員・窓口の 対応が良さそうだから	規模が大きそうだから	健全な経営を しそうだから	親戚、知人が いるから	営業職員・窓口 に	店舗が近くにあり、 便利そうだから	運用成績が 良さそうだから	広告をよく 見かけるから	以前加入した ことがあるから	いざという時に 政府の関与が期待 できそうだから	安心できる継続的な株 式で、 政府の間の接点があるから	その他	わからない
男性	1,069	47.1	32.6	25.9	19.4	14.6	14.7	11.9	8.3	8.2	5.1	5.1	3.5	1.3	3.4	1.2	
20歳代	75	37.3	29.3	21.3	20.0	21.3	20.0	14.7	5.3	6.7	6.7	5.3	1.3	2.7	2.7	0.0	
30歳代	126	47.6	27.0	37.3	14.3	15.1	14.3	10.3	13.5	9.5	7.9	4.8	0.8	0.0	2.4	0.8	
40歳代	203	52.2	30.0	28.6	13.8▲	13.8	15.3	12.8	6.4	12.3	3.4	3.9	3.9	1.5	3.4	1.5	
50歳代	238	50.0	36.1	23.9	22.7	15.1	15.5	14.3	11.8	8.8	5.5	4.6	2.9	1.3	2.1	0.4	
60歳代	204	46.1	35.3	21.6	20.1	14.2	13.7	11.8	6.4	5.9	3.9	4.4	5.9	2.5	5.4	2.0	
70歳代	212	44.3	32.1	25.0	22.2	12.3	12.7	8.5	5.7	6.1	4.7	7.5	3.8	0.5	3.8	1.9	
女性	1,305	44.8	33.0	26.2	17.0	15.8	14.3	15.4	8.1	6.9	7.0	6.1	2.6	1.8	1.9	1.8	
20歳代	60	41.7	38.3	23.3	5.0▲	16.7	18.3	10.0	5.0	3.3	5.0	1.7	1.7	1.7	0.0	1.7	
30歳代	151	53.6	27.8	37.7	13.2	18.5	13.2	11.3	9.3	9.9	7.9	6.0	1.3	1.3	0.7	0.0	
40歳代	247	49.4	30.8	24.7	15.8	17.0	12.6	13.4	7.3	6.9	7.7	10.1	2.4	0.8	2.0	1.6	
50歳代	303	47.5	32.3	23.1	16.2	15.8	14.5	18.5	8.3	7.3	5.6	5.0	1.3	2.3	1.7	2.0	
60歳代	276	42.4	37.7	27.2	20.7	16.3	16.7	14.9	9.1	5.8	10.1	5.1	4.7	1.8	2.9	0.7	
70歳代	259	35.9▲	32.4	24.7	20.5	12.7	13.1	18.1	7.7	6.9	4.6	5.8	3.1	2.3	2.3	3.9	

かんぽ生命選好者について性別にみると、男性で「価格が手ごろそうだから」が 28.9%と女性 (20.4%) を 8.5 ポイント上回り、女性で「店舗が近くにあり便利そうだから」が 36.1%と男性 (17.5%) を 17.6 ポイント、「以前加入したことがあるから」が 19.3%と男性 (12.9%) を 6.4 ポイント、それぞれ上回っている。

性・年齢別にみると、「商品やサービスが良さそうだから」は女性 40 歳代で高く、「価格が手ごろそうだから」は女性 20 歳代で高くなっている。また、「健全な経営をしそうだから」、「いざという時に政府の関与が期待できそうだから」、「政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだから」は男性 50 歳代で高くなっている。(図表補-5)

<図表 補-5> 民保とかんぽ生命に対する選好理由 (かんぽ生命選好者)〔性・年齢別〕

(複数回答, 単位: %)

	N	商品やサービスが	信頼できそうだから	価格が手ごろ	営業職員・窓口のから	規模が大きそうだから	健全な経営をしそうだから	親戚、知人が窓口にいるから	店舗が近くにあり、便利そうだから	運用成績が良そうだから	広告をよから	以前加入したことがあるから	政府の関与が期待できそうだから	政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだから	その他	わからない
男 性	280	17.9	50.4	28.9	13.9	16.4	22.5	7.5	17.5	5.4	3.6	12.9	18.9	15.4	2.1	1.8
20 歳代	20	20.0	45.0	30.0	15.0	20.0	15.0	10.0	5.0	15.0	5.0	0.0	15.0	15.0	0.0	0.0
30 歳代	20	15.0	55.0	25.0	15.0	20.0	15.0	0.0	20.0	0.0	0.0	15.0	15.0	5.0	5.0	5.0
40 歳代	46	23.9	37.0▲	32.6	6.5	19.6	21.7	13.0	15.2	2.2	6.5	13.0	15.2	8.7	2.2	4.3
50 歳代	39	12.8	61.5	35.9	7.7	17.9	35.9	7.7	17.9	7.7	7.7	12.8	30.8	28.2	2.6	2.6
60 歳代	70	14.3	47.1	31.4	15.7	17.1	28.6	8.6	17.1	8.6	2.9	15.7	15.7	21.4	1.4	1.4
70 歳代	84	20.2	56.0	22.6	19.0	11.9	15.5	4.8	21.4	2.4	1.2	13.1	20.2	9.5	2.4	0.0
女 性	363	17.9	50.4	20.4	15.7	14.9	20.7	7.7	36.1	2.5	3.0	19.3	18.5	11.3	2.2	1.9
20 歳代	16	25.0	56.3	12.5	25.0	25.0	31.3	0.0	12.5▲	6.3	18.8	0.0▲	12.5	18.8	6.3	0.0
30 歳代	13	15.4	38.5	46.2	30.8	15.4	7.7	7.7	15.4	0.0	0.0	15.4	7.7	7.7	0.0	0.0
40 歳代	37	32.4	45.9	32.4	13.5	8.1	24.3	5.4	37.8	0.0	2.7	10.8	10.8	5.4	2.7	0.0
50 歳代	79	16.5	54.4	17.7	19.0	15.2	13.9	7.6	34.2	1.3	2.5	22.8	12.7	12.7	2.5	3.8
60 歳代	93	17.2	59.1	19.4	17.2	11.8	23.7	14.0	40.9	4.3	3.2	22.6	24.7	15.1	1.1	1.1
70 歳代	123	13.8	43.9	17.1	10.6	17.1	22.0	4.9	39.0	2.4	1.6	20.3	22.0	8.9	2.4	2.4

(3) 民保とかんぽ生命に対するイメージ

民保とかんぽ生命のそれぞれについてどのようなイメージをもっているかを捉えるため、以下のよう

あなたは民間の生命保険会社とかんぽ生命についてそれぞれどのように思っていますか。この中からあてはまるものをいくつでもお答えください。

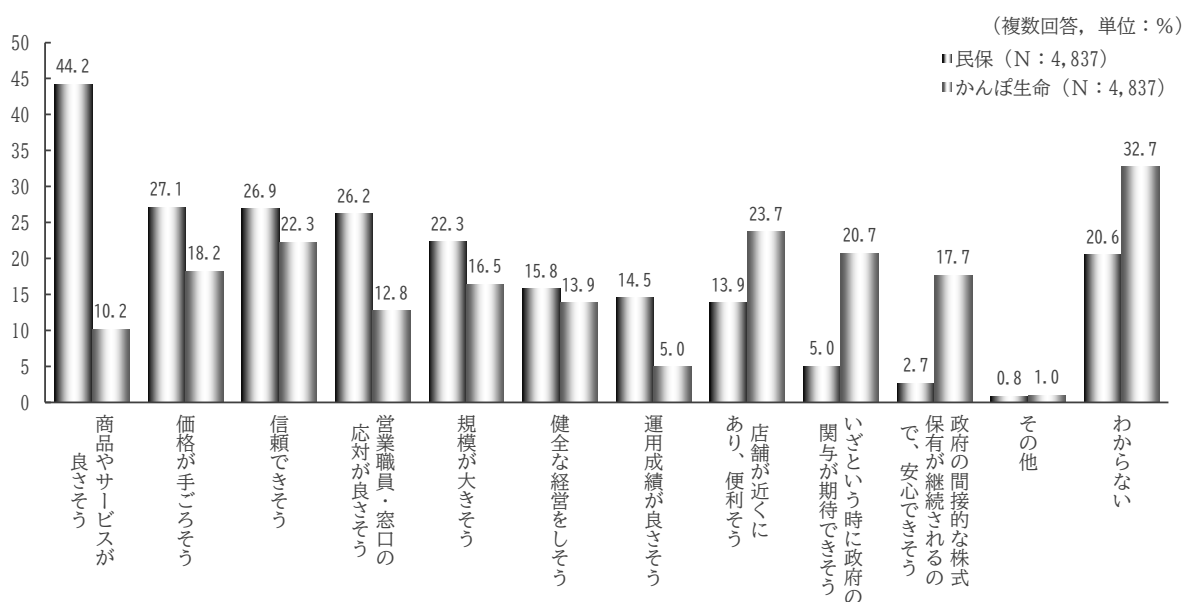
(1) 民間の生命保険会社

(2) かんぽ生命

- (ア) 商品やサービスが良さそうだと思う
- (イ) 価格が手ごろそうだと思う
- (ウ) 信頼できそうだと思う
- (エ) 営業職員・窓口の対応が良さそうだと思う
- (オ) 健全な経営をしそうだと思う
- (カ) いざという時に政府の関与が期待できそうだと思う
- (キ) 規模が大きそうだと思う
- (ク) 店舗が近くにあり、便利そうだと思う
- (ケ) 運用成績が良さそうだと思う
- (コ) 政府による間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだと思う
- (サ) その他
- わからない

その結果、民保に対するイメージでは「商品やサービスが良さそう」が44.2%と最も高く、次いで「価格が手ごろそう」(27.1%)、「信頼できそう」(26.9%)、「営業職員・窓口の対応が良さそう」(26.2%)の順となっている。一方、かんぽ生命に対するイメージでは、「店舗が近くにあり、便利そう」が23.7%と最も高く、次いで「信頼できそう」(22.3%)、「いざという時に政府の関与が期待できそう」(20.7%)、「価格が手頃そう」(18.2%)の順となっている。(図表補-6)

<図表 補-6> 民保とかんぽ生命に対するイメージ



民保のイメージを性別にみると、女性で「規模が大きそう」が23.6%と男性（20.5%）に比べ3.1ポイント高くなっている。

性・年齢別では、「商品やサービスが良さそう」は男女とも40～50歳代で高く、「価格が手ごろそう」は男性30～40歳代、女性30歳代で、「営業職員・窓口の対応が良さそう」は男性50歳代で、「規模が大きそう」は男性50歳代、女性30～40歳代で、それぞれ高くなっている。（図表補－7）

＜図表 補－7＞ 民保のイメージ〔性・年齢別〕

（複数回答，単位：％）

	N	良 商 品 さ う サ ー ビ ス が	価 格 が 手 ご ろ さ う	信 頼 で き さ う	良 窓 営 さ 口 業 さ の 職 う の 員 対 が	規 模 が 大 き さ う	健 全 な 経 営 を し さ う	良 運 さ 用 そ 成 う 績 が	あ 店 り 舗 、 便 近 利 く そ に う	期 政 い 待 府 ざ で の と き 関 う そ 与 う が 時 に	の 保 政 有 が の で 、 間 安 継 接 心 続 的 で 可 な き 株 れ 式 さ う	そ の 他	わ か ら な い
男 性	2,101	44.4	27.3	26.2	25.8	20.5	16.1	14.4	12.9	4.8	2.0	0.8	21.2
20 歳代	181	34.3▲	30.9	19.9▲	26.5	20.4	8.8▲	12.2	16.0	4.4	0.6	0.6	23.2
30 歳代	225	42.2	34.2	21.3	20.9	20.9	13.8	17.3	17.3	3.6	1.8	0.4	18.2
40 歳代	363	53.7	32.5	28.1	26.7	22.6	20.1	18.7	13.5	4.7	2.8	0.8	17.6
50 歳代	406	52.0	25.9	28.3	30.5	24.1	18.7	16.7	12.8	4.2	1.7	0.5	15.3▲
60 歳代	404	45.5	21.8▲	28.7	26.2	19.6	15.3	12.6	12.1	5.7	2.2	1.5	20.8
70 歳代	485	35.9▲	24.5	25.6	23.7	16.7▲	16.1	10.9▲	9.9▲	5.6	2.3	0.8	29.1
女 性	2,736	44.1	27.0	27.4	26.5	23.6	15.5	14.6	14.7	5.2	3.2	0.9	20.1
20 歳代	165	35.2▲	32.1	21.8	20.0▲	20.0	9.7▲	10.3	23.0	2.4	2.4	0.0	24.2
30 歳代	282	48.2	35.1	30.5	28.0	29.4	16.3	16.0	18.4	5.0	3.5	0.0	18.4
40 歳代	438	54.6	29.7	28.5	26.0	29.9	16.9	17.8	17.1	5.5	2.7	0.7	11.4▲
50 歳代	576	49.8	29.9	29.0	28.0	25.2	17.9	16.8	14.8	5.6	3.5	0.9	15.1▲
60 歳代	579	43.7	26.8	27.6	28.7	22.1	15.2	13.6	12.8	6.9	4.0	1.0	19.7
70 歳代	668	33.8▲	18.4▲	25.6	25.3	18.1▲	13.9	12.0▲	10.5▲	4.3	2.7	1.5	29.8

かんぽ生命のイメージを性別にみると、男性で「規模が大きそう」が 17.7%と女性（15.5%）を 2.2 ポイント上回り、女性で「店舗が近くにあり、便利そう」が 27.1%と男性（19.2%）を 7.9 ポイント、「営業職員・窓口の対応が良さそう」が 14.0%と男性（11.1%）を 2.9 ポイント、それぞれ上回っている。

性・年齢別では、「政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそう」は男性 40～50 歳代で高く、「いざという時に政府の関与が期待できそう」は男性 40 歳代で高くなっている。また、「価格が手ごろそう」は男性 50～60 歳代で高くなっている。（図表補－8）

＜図表 補－8＞ かんぽ生命のイメージ〔性・年齢別〕

（複数回答，単位：％）

	N	良 商 品 さ や サ ー ビ ス が	価 格 が 手 ご ろ さ う	信 頼 で き さ う	良 窓 営 さ 口 業 そ の 員 う の 対 が が	規 模 が 大 き さ う	健 全 な 経 営 を し さ う	良 運 用 成 績 が	あ 店 り 舗 が 便 利 く さ う	期 政 待 府 で の と 関 与 が 時 に	の 保 政 有 府 が の 安 継 心 続 で さ れ な 株 式	そ の 他	わ か ら な い
男 性	2,101	9.9	17.1	21.6	11.1	17.7	13.4	4.4	19.2	20.9	18.5	1.3	34.8
20 歳代	181	12.2	19.3	26.5	13.8	19.9	19.3	6.1	13.3▲	21.5	12.7▲	0.6	30.4
30 歳代	225	6.7	12.4▲	16.0▲	7.1▲	19.1	13.3	4.0	14.7	22.7	14.7	1.8	37.3
40 歳代	363	9.4	15.7	22.9	10.2	20.7	14.9	3.3	18.5	25.9	22.6	0.8	32.2
50 歳代	406	9.4	20.9	20.9	11.8	18.2	14.0	3.4	21.7	23.4	22.2	0.2▲	29.6▲
60 歳代	404	12.1	21.3	22.0	12.4	15.6	10.6	4.2	19.6	20.5	19.1	2.2	32.9
70 歳代	485	9.5	13.4▲	22.1	11.1	14.8	11.8	5.6	21.9	15.7▲	16.7	2.1	42.9
女 性	2,736	10.4	19.1	22.8	14.0	15.5	14.3	5.4	27.1	20.5	17.0	0.7	31.1
20 歳代	165	10.9	12.1▲	26.7	12.7	20.6	13.9	6.1	15.8▲	17.0	14.5	0.0	37.0
30 歳代	282	8.5	14.2▲	22.7	12.8	16.7	16.0	5.3	20.9▲	20.6	14.2	0.0	33.0
40 歳代	438	10.0	20.5	21.9	14.4	16.9	16.2	3.7	29.7	21.9	16.7	0.2	26.5▲
50 歳代	576	9.7	21.4	21.7	14.9	14.2	14.1	5.0	29.5	23.1	19.4	0.9	27.3▲
60 歳代	579	10.9	20.9	23.1	14.7	14.2	14.2	7.1	27.8	20.4	17.4	1.4	29.4
70 歳代	668	11.5	18.7	23.2	12.7	15.1	12.6	5.4	28.9	18.7	16.8	0.9	36.5

2. 公的支援制度に対する意識

(1) 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方

2012（平成 24）年から新たな制度となった生命保険料控除制度（遺族保障などの自助努力を支援する「一般生命保険料控除制度」、介護医療保障などの自助努力を支援する「介護医療保険料控除制度」、老後保障の自助努力を支援する「個人年金保険料控除制度」）が仮に拡充された場合、今後の生命保険への加入についてどのように考えているのかを尋ねた。

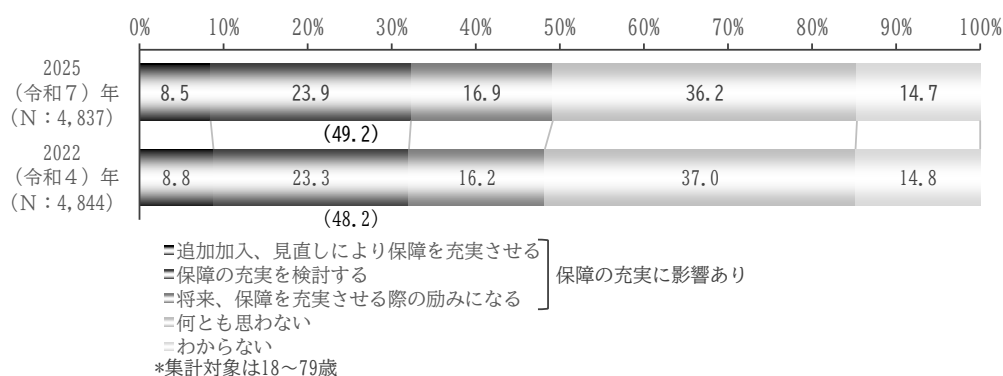
自助努力による生活保障の充実について、生命保険料控除制度などの公的支援がありますが、こうした支援が拡充された場合、保障の充実（新たに生命保険に加入、現在加入している保険の見直しの検討等）について、どのように考えますか。

- (ア) 追加加入、見直しにより保障を充実させる
- (イ) 保障の充実を検討する
- (ウ) 将来、保障を充実させる際の励みになる
- (エ) 何とも思わない
- わからない

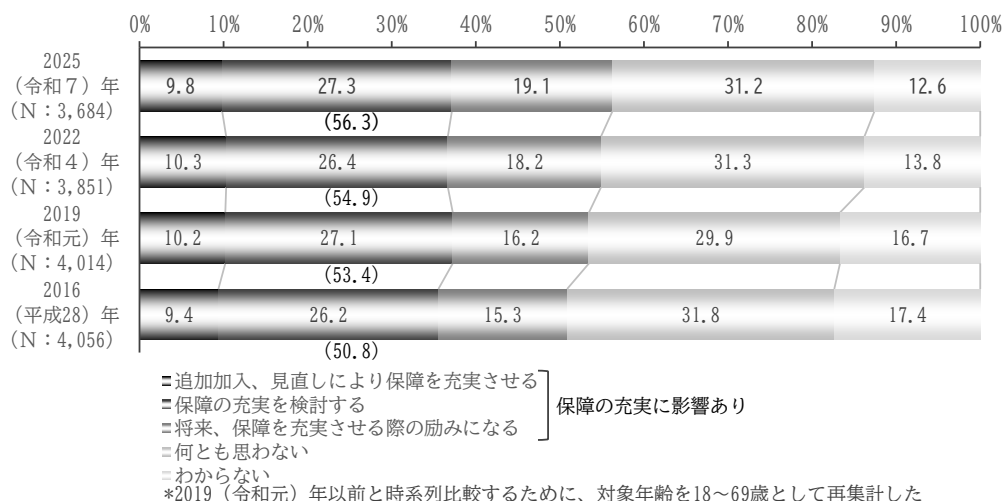
その結果、「保障の充実に影響あり」は 49.2%、「何とも思わない」は 36.2%となっている。影響の内訳をみると、「保障の充実を検討する」が 23.9%、「将来、保障を充実させる際の励みになる」が 16.9%、「追加加入、見直しにより保障を充実させる」が 8.5%となっている。

前回と比較しても、大きな差異はみられない。（図表補－9）

<図表 補－9> 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方



【参考】時系列でみると、2016（平成 28）年以降、「保障の充実に影響あり」の増加傾向が続いている。



性別にみると、「保障の充実に影響あり」は男性で 51.2%と女性（47.6%）を 3.6 ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「保障の充実に影響あり」は男女とも 20～50 歳代で高くなっている。（図表補－10）

<図表 補－10> 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方〔性・年齢別〕

(単位：%)

	N	充し追 実に加 さよ入 せり、 る保 障見 を直	討保 す障 るの 充実 を 検	み実将 にさ来 なる、 る保 障 を 励充	あ保 り障 の充 実に 影響	何 と も 思 わ な い	わ か ら な い
男 性	2,101	8.5	24.8	17.8	51.2	36.4	12.4
20 歳代	181	9.4	29.3	21.0	59.7	23.2▲	17.1
30 歳代	225	14.2	30.2	20.0	64.4	26.7▲	8.9
40 歳代	363	10.2	31.4	22.3	63.9	29.2▲	6.9▲
50 歳代	406	10.3	29.1	20.2	59.6	33.5	6.9▲
60 歳代	404	6.4	22.0	16.8	45.3▲	43.3	11.4
70 歳代	485	4.9▲	15.5▲	11.1▲	31.5▲	49.9	18.6
女 性	2,736	8.4	23.1	16.1	47.6	36.0	16.4
20 歳代	165	10.3	23.6	23.6	57.6	22.4▲	20.0
30 歳代	282	12.8	32.3	20.9	66.0	21.6▲	12.4
40 歳代	438	12.1	31.7	21.0	64.8	22.4▲	12.8▲
50 歳代	576	10.1	27.1	17.9	55.0	32.5▲	12.5▲
60 歳代	579	6.9	22.1	15.0	44.0	41.3	14.7
70 歳代	668	3.6▲	10.8▲	8.5▲	22.9▲	53.7	23.4

性・本人職業別にみると、「保障の充実に影響あり」は男性では公務員、中企業被用者、大企業被用者で、女性では常雇被用者、非正規社員で高くなっている。

性・本人年収別にみると、「保障の充実に影響あり」は男性の300～1,000万円未満の層、女性の300万円以上の層で高くなっている。(図表補－11)

<図表 補－11> 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方〔性・本人職業別、性・本人年収別〕

		(単位：％)						
		N	充し追 実に加 さよ加 せり入 る保、 障見 を直	討保 す障 るの 充実 を検	み実将 にさ来 なせ、 る保 際障 のを 励充	あ保 り障 の充 実に 影響	何 と も 思 わ な い	わ か ら な い
男	性	2,101	8.5	24.8	17.8	51.2	36.4	12.4
本人職業	自 営 者	310	8.4	28.1	16.5	52.9	36.8	10.3
	農 林 漁 業	44	9.1	25.0	13.6	47.7	27.3	25.0
	商工サービス業	226	8.4	30.1	15.5	54.0	38.1	8.0▲
	常 雇 被 用 者	1,086	10.6	29.1	20.6	60.3	31.0▲	8.7▲
	公 務 員	107	8.4	31.8	22.4	62.6	30.8	6.5
	民間企業被用者	979	10.8	28.8	20.4	60.1	31.1▲	8.9▲
	小企業被用者	192	13.5	21.4	19.3	54.2	34.9	10.9
	中企業被用者	491	11.0	28.9	19.8	59.7	30.5▲	9.8▲
	大企業被用者	273	8.8	33.7	23.1	65.6	28.2▲	6.2▲
	非 正 規 社 員	166	7.2	25.9	18.1	51.2	39.8	9.0
	無 職	447	5.6▲	12.5▲	11.6▲	29.8▲	51.2	19.0
本人年収	収 入 は な い	93	7.5	18.3	10.8	36.6▲	34.4	29.0
	300 万 円 未 満	631	6.0▲	19.0▲	15.8	40.9▲	42.2	17.0
	300～500万円未満	472	10.0	26.1	20.1	56.1	33.7	10.2
	500～700万円未満	335	11.0	36.1	20.0	67.2	27.5▲	5.4▲
	700～1,000万円未満	187	10.7	31.6	25.7	67.9	29.4▲	2.7▲
	1,000 万 円 以 上	89	13.5	25.8	18.0	57.3	41.6	1.1▲
女	性	2,736	8.4	23.1	16.1	47.6	36.0	16.4
本人職業	自 営 者	190	9.5	22.6	14.7	46.8	42.1	11.1▲
	農 林 漁 業	25	8.0	20.0	16.0	44.0	32.0	24.0
	商工サービス業	141	9.9	23.4	12.8	46.1	45.4	8.5▲
	常 雇 被 用 者	672	12.6	30.2	18.5	61.3	26.0▲	12.6▲
	公 務 員	85	8.2	34.1	23.5	65.9	21.2▲	12.9
	民間企業被用者	587	13.3	29.6	17.7	60.6	26.7▲	12.6▲
	小企業被用者	139	16.5	24.5	16.5	57.6	28.1▲	14.4
	中企業被用者	282	11.0	28.4	17.0	56.4	31.9	11.7▲
	大企業被用者	135	16.3	36.3	23.0	75.6	11.9▲	12.6
	非 正 規 社 員	765	10.7	25.5	17.3	53.5	33.3	13.2▲
	無 職	1,027	3.8▲	16.8▲	13.4▲	34.1▲	44.5	21.4
本人年収	収 入 は な い	400	6.0	23.3	17.5	46.8	30.3▲	23.0
	100 万 円 未 満	615	6.2▲	22.3	16.4	44.9	38.5	16.6
	100～300万円未満	923	9.4	22.3	17.0	48.8	36.5	14.7
	300～500万円未満	299	14.0	28.4	19.4	61.9	30.1▲	8.0▲
	500 万 円 以 上	126	12.7	34.1	18.3	65.1	27.8▲	7.1▲

(2) 生命保険料控除制度が縮小された場合の考え方

「一般生命保険料控除制度」、「介護医療保険料控除制度」、「個人年金保険料控除制度」が仮に縮小された場合、現在加入している生命保険についてどのように考えているのかを尋ねた。

生命保険料控除制度などの公的支援が縮小された場合、現在加入している生命保険の継続（解約・減額の検討等）について、どのように考えますか。

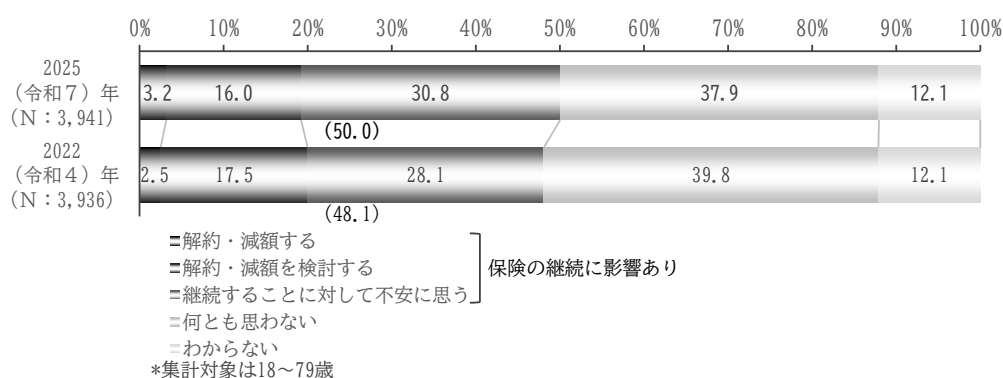
- (ア) 解約・減額する
- (イ) 解約・減額を検討する
- (ウ) 継続することに対して不安に思う
- (エ) 何とも思わない
- わからない

その結果、「保険の継続に影響あり」は 50.0%、「何とも思わない」は 37.9%となっている。影響の内訳をみると、「継続することに対して不安に思う」が 30.8%、「解約・減額を検討する」が 16.0%、「解約・減額する」が 3.2%となっている。

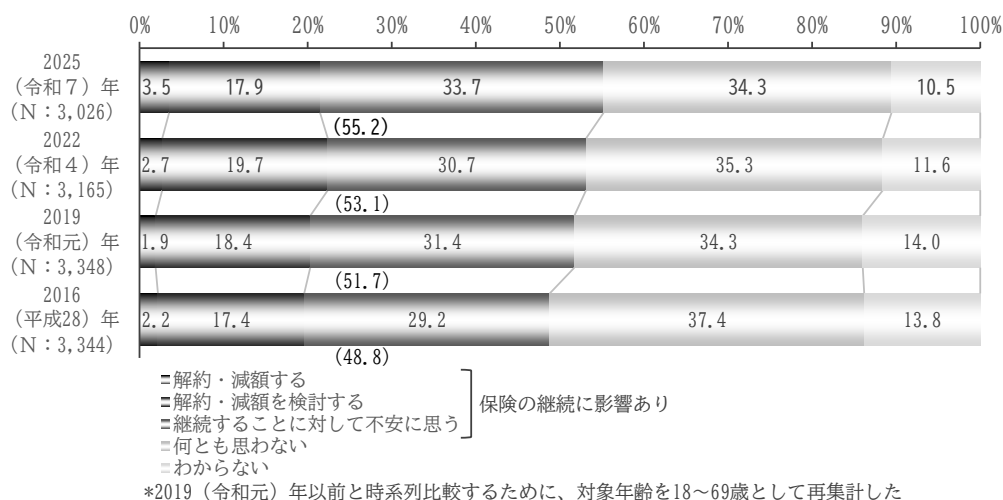
前回と比較すると、「継続することに対して不安に思う」が 2.7 ポイント増加している。（図表補－12）

<図表 補－12> 生命保険料控除制度が縮小された場合の考え方

[集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者]



【参考】時系列でみると、2016（平成 28）年以降、「保険の継続に影響あり」の増加傾向が続いている。



性別にみると、「保険の継続に影響あり」は男性で 52.2%と女性（48.5%）を 3.7 ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「保険の継続に影響あり」は男女とも 30～50 歳代で高くなっている。（図表補－13）

<図表 補－13> 生命保険料控除制度が縮小された場合の考え方〔性・年齢別〕

〔集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者〕

（単位：％）

	N	る解 約・ 減額 す	検解 討約 す・ 減額 を	にに繼 思対続 うしす て不こ 安と	響保 あ險 りの 継続 に影	何 と も 思 わ な い	わ か ら な い
男 性	1,670	3.7	17.2	31.2	52.2	38.4	9.4
20 歳代	98	5.1	25.5	30.6	61.2	26.5▲	12.2
30 歳代	182	4.4	26.4	31.9	62.6	30.2▲	7.1
40 歳代	307	3.3	21.2	36.5	60.9	31.9▲	7.2
50 歳代	350	4.9	18.0	37.1	60.0	33.7▲	6.3▲
60 歳代	345	3.8	11.6▲	29.9	45.2▲	45.5	9.3
70 歳代	373	2.1	12.1▲	22.8▲	37.0▲	50.1	12.9
女 性	2,271	2.8	15.1	30.6	48.5	37.5	14.0
20 歳代	81	2.5	17.3	28.4	48.1	24.7▲	27.2
30 歳代	231	3.5	24.7	29.9	58.0	30.3▲	11.7
40 歳代	387	3.1	20.7	37.5	61.2	27.9▲	10.9▲
50 歳代	505	2.8	16.0	37.8	56.6	32.7▲	10.7▲
60 歳代	515	3.1	13.0	30.3	46.4	41.7	11.8
70 歳代	542	2.0	8.1▲	20.1▲	30.3▲	49.8	19.9

性・本人職業別にみると、「保険の継続に影響あり」は男性では中企業被用者で、女性では小企業被用者、非正規社員で、それぞれ高くなっている。

性・本人年収別にみると、「保険の継続に影響あり」は男性の 500～700 万円未満の層、女性の 300～500 万円未満の層で高くなっている。(図表補－14)

<図表 補－14> 生命保険料控除制度が縮小された場合の考え方

〔性・本人職業別、性・本人年収別〕

〔集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者〕

(単位：%)

		N	る解 約・ 減 額 す	検 討 約 す ・ 減 額 を	にに繼 思対続 うしす て不こ 安と	響保 あ り の 繼 続 に 影	何 と も 思 わ な い	わ か ら な い
男	性	1,670	3.7	17.2	31.2	52.2	38.4	9.4
本人職業	自 営 者	271	3.3	17.7	34.7	55.7	33.9	10.3
	農 林 漁 業	40	0.0	7.5	40.0	47.5	22.5▲	30.0
	商工サービス業	200	3.0	19.0	34.0	56.0	37.0	7.0
	常 雇 被 用 者	925	4.2	19.1	33.7	57.1	35.8▲	7.1▲
	公 務 員	93	4.3	24.7	32.3	61.3	34.4	4.3
	民間企業被用者	832	4.2	18.5	33.9	56.6	35.9▲	7.5▲
	小企業被用者	163	3.7	19.6	32.5	55.8	36.2	8.0
	中企業被用者	409	4.4	18.6	36.2	59.2	32.5▲	8.3
	大企業被用者	242	4.5	18.6	30.2	53.3	40.9	5.8▲
	非 正 規 社 員	126	1.6	18.3	31.7	51.6	38.9	9.5
	無 職	303	3.6	11.2▲	20.1▲	35.0▲	52.8	12.2
本人年収	収 入 は な い	37	8.1	27.0	18.9	54.1	18.9▲	27.0
	300 万 円 未 満	445	4.0	10.8▲	30.8	45.6▲	42.0	12.4
	300～500万円未満	403	4.7	20.3	29.8	54.8	36.7	8.4
	500～700万円未満	306	3.3	19.0	41.5	63.7	31.7▲	4.6▲
	700～1,000万円未満	178	3.9	24.7	29.8	58.4	38.2	3.4▲
	1,000 万 円 以 上	77	2.6	14.3	28.6	45.5	50.6	3.9
女	性	2,271	2.8	15.1	30.6	48.5	37.5	14.0
本人職業	自 営 者	170	1.2	20.0	29.4	50.6	39.4	10.0
	農 林 漁 業	22	0.0	9.1	31.8	40.9	50.0	9.1
	商工サービス業	127	1.6	20.5	27.6	49.6	40.2	10.2
	常 雇 被 用 者	589	3.1	17.5	32.9	53.5	34.6	11.9
	公 務 員	78	1.3	19.2	38.5	59.0	29.5	11.5
	民間企業被用者	511	3.3	17.2	32.1	52.6	35.4	11.9
	小企業被用者	127	4.7	18.9	34.6	58.3	26.8▲	15.0
	中企業被用者	241	2.5	16.6	29.9	49.0	39.4	11.6
	大企業被用者	119	2.5	16.8	36.1	55.5	33.6	10.9
	非 正 規 社 員	652	2.6	17.9	35.1	55.7	32.1▲	12.3
	無 職	817	3.1	10.4▲	25.1▲	38.6▲	44.1	17.4
本人年収	収 入 は な い	315	2.9	14.3	30.2	47.3	34.6	18.1
	100 万 円 未 満	492	2.6	16.1	29.3	48.0	37.6	14.4
	100～300万円未満	781	2.8	14.2	33.2	50.2	37.0	12.8
	300～500万円未満	264	3.4	19.7	31.4	54.5	37.9	7.6▲
	500 万 円 以 上	118	0.8	20.3	33.1	54.2	35.6	10.2